

裁判官会議（第35回）議事録

平成27年12月2日（水曜日）

裁判官会議室において、午前10時30分開議

出席者 寺田長官、櫻井、千葉、岡部、大谷剛彦、大橋、山浦、小貫、鬼丸、木内、山本、山崎、池上、大谷直人、小池各裁判官

寺田長官議長席に着く。

議事

1 日本司法支援センター監事の任命について

中村総務局長から、別紙第1に基づき、標記の任命について説明があり、法務大臣からの同任命についての求意見に対し、最高裁判所として意見がない旨回答することを決定した。

2 人事について

(1) 堀田人事局長から、別紙第2に基づき、人事関係事項について説明があり、1の裁判官の退官及び2の裁判官の転補等については、いずれも原案どおり決定した。

(2) 堀田人事局長から、別紙第3に基づき、神戸地方裁判所長の補職等について説明があり、次のとおり決定した。

ア 大阪高等裁判所判事林圭介の依願免本官に伴い、神戸地方裁判所長山下郁夫を大阪高等裁判所判事（部の事務総括者）に補し、その後任者を広島地方裁判所長中本敏嗣とし、その後任者を大阪地方裁判所判事宮崎英一とする。

イ 名古屋高等裁判所判事石山容示の定年退官に伴い、静岡家庭裁判所長山口裕之を名古屋高等裁判所判事（部の事務総括者）に補し、その後任者を岡山家庭裁判所長山崎まさよしとし、その後任者を横浜地方裁判所判事鬼澤友直とする。

ウ 最高裁判所事務総局情報政策課長手嶋あさみを東京地方裁判所判事（部の事務総括者）とし、その後任者を東京地方裁判所判事安東章とする。

午前10時40分終了

議長

秘書課長

(別紙第 2)

裁判官会議資料
(12月2日開催)

裁判官会議付議人事関係事項 (平成27.12.2提出)

1 裁判官の退官について

依願免本官並びに兼官 (平27.12.31)

千葉家地木更津支判事・木更津簡裁
判事

首藤祥子(58)

依願免本官 (平27.12.31)

岩国簡裁判事

岸本廣重

2 裁判官の転補等について

東京高判事

東京地判事 (部総括)

加藤正男(37)

東京高判事

横浜地判事 (部総括)

石井浩(37)

横浜地判事 (部総括)・横浜簡裁判
事

静岡地家判事 (部総括)・静岡簡裁
判事

大久保正道(38)

静岡地家判事 (部総括)・静岡簡裁
判事

東京高判事・東京簡裁判事

関口剛弘(42)

裁判官会議（第36回）議事録

平成27年12月9日（水曜日）

裁判官会議室において、午前10時30分開議

出席者 寺田長官、櫻井、千葉、岡部、大谷剛彦、大橋、山浦、小貫、鬼丸、木内、山本、山崎、池上、大谷直人、小池各裁判官

寺田長官議長席に着く。

議事

- 1 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の施行に伴う所要の措置について

中村総務局長から、標記の措置について説明があり、別紙第1のとおり決定した。

- 2 平成27年度裁判所所管補正予算（第1号）について

笠井経理局長から、別紙第2に基づき、標記の平成27年度裁判所所管補正予算について説明があり、原案どおり予算を要求することを決定し、今後の同補正予算の折衝を最高裁判所長官に一任することについて諮り、これを了承した。

- 3 民事訴訟法第132条の10第1項に規定する電子情報処理組織を用いて取り扱う督促手続に関する規則の一部を改正する規則について

菅野民事局長から、別紙第3に基づき、標記の規則について説明があり、原案どおり決定した。

- 4 人事について

堀田人事局長から、別紙第4に基づき、人事関係事項について説明があり、1の裁判官の退官については、報告及び原案どおり決定し、2の裁判官の新規任命、3の裁判官の転補等、4の裁判官の兼官及び5の判事補の職権の特例指名については、いずれも原案どおり決定した。

午前11時13分終了

議長

秘書課長

(別紙第 4)

裁判官会議資料
(12月9日開催)

裁判官会議付議人事関係事項 (平成27.12.9提出)

1 裁判官の退官について

定年退官 (平28. 1. 5)

大宮簡裁判事 (司掌者)

肥留間 健 一

定年退官 (平28. 1. 6)

大阪簡裁判事

立 脇 一 美

定年退官 (平28. 1.10)

福岡簡裁判事

石 橋 厚 兒

定年退官 (平28. 1.13)

仙台簡裁判事 (司掌者)

小 野 貞 夫

依願免本官 (平27.12.31)

酒田簡裁判事・鶴岡簡裁判事

小 野 光 一

2 裁判官の新規任命について

松戸簡裁判事

中 谷 雄二郎

3 裁判官の転補等について

最高裁調査官

最高裁行政局第二課長 (東京地判事
・東京簡裁判事)

日 置 朋 弘(52)

最高裁行政局第二課長

最高裁調査官 (東京高判事・東京簡
裁判事)

小 田 真 治(51)

横浜地判事 (部総括)・横浜簡裁判
事

東京高判事・東京簡裁判事

松 田 俊 哉(41)

大阪地判事・大阪簡裁判事

東京高判事・東京簡裁判事

浅 香 竜 太(47)

東京地判事（部総括）・東京簡裁判
事

千葉地判事（部総括）・千葉簡裁判
事

大宮簡裁判事（司掌者）

東京簡裁判事

仙台簡裁判事司掌者指名

仙台簡裁判事

いわき簡裁判事

福島富岡簡裁判事・相馬簡裁判事

山形簡裁判事・長井簡裁判事

千葉地判事（部総括）・千葉簡裁判
事

家 令 和 典(43)

東京高判事・東京簡裁判事

市 川 太 志(43)

東京簡裁判事

青 木 正 良

松戸簡裁判事

金 谷 暁

仙台簡裁判事

小野寺 脩

いわき簡裁判事

山 崎 潤 一

福島富岡簡裁判事・相馬簡裁判事

佐 藤 浩 正

山形簡裁判事・長井簡裁判事

鹿 内 昭 彦

東京簡裁判事

鈴 木 雅 人

4 裁判官の兼官について

別添「兼簡易裁判所判事任命名簿（65期）」のとおり

5 判事補の職権の特例指名について

別添「5年判事補の職権特例指名名簿（新63期）」のとおり

裁判官会議（第37回）議事録

平成27年12月16日（水曜日）

裁判官会議室において、午前10時30分開議

出席者 寺田長官、櫻井、千葉、岡部、大谷剛彦、大橋、山浦、小貫、鬼丸、木内、山本、山崎、池上、大谷直人、小池各裁判官

寺田長官議長席に着く。

議事

- 1 平成28年度における最高裁判所各小法廷の裁判官の配置、代理順序及び裁判事務の分配等について

中村総務局長から、別紙第1に基づき、標記の裁判官の配置、代理順序及び裁判事務の分配等について説明があり、原案どおり決定した。

- 2 平成28年度における司法行政事務に関する最高裁判所長官の代理順序について

氏本秘書課長から、別紙第2に基づき、標記の代理順序について説明があり、原案どおり決定した。

- 3 平成28年度の夏期の休廷期間における司法行政事務の取扱いについて

氏本秘書課長から、別紙第3に基づき、標記の取扱いについて説明があり、原案どおり決定した。

- 4 常置委員について

氏本秘書課長から、別紙第4に基づき、平成28年1月1日から同年5月31日までの常置委員について説明があり、原案どおり決定した。

- 5 平成28年度裁判所所管予算について

笠井経理局長から、別紙第5に基づき、標記の予算の折衝状況について報告があり、この予算に関する今後の対応を最高裁判所長官に一任することについて諮り、これを了承した。

- 6 下級裁判所裁判官指名諮問委員会の答申について

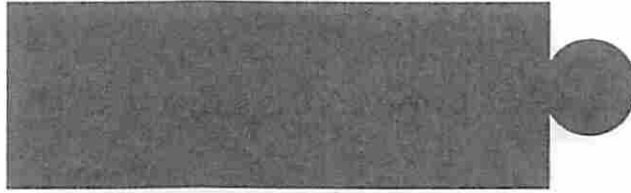
中村総務局長から、別紙第6に基づき、標記の答申について報告があった。

- 7 人事について

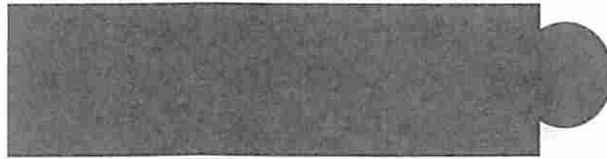
堀田人事局長から、別紙第7に基づき、人事関係事項について説明があり、1の裁判官の判事任命については、原案どおり決定し、2の裁判官の採否については、金久保茂、安部朋美及び杉森洋平を採用することに内定し、[REDACTED]を別紙第8に記載の理由で不採用とすることを決定し、3の部の事務総括者の指名及び4の裁判官の昇給については、いずれも原案どおり決定し、5の平成26年度（第68期）司法修習生考試の結果については、報告がされ、6の平成26年度（第68期）司法修習生の修習終了については、原案どおり決定した。

午前11時51分終了

議長



秘書課長



(別紙第 7)
裁判官会議資料
(12月16日開催)

裁判官会議付議人事関係事項 (平成27. 12. 16提出)

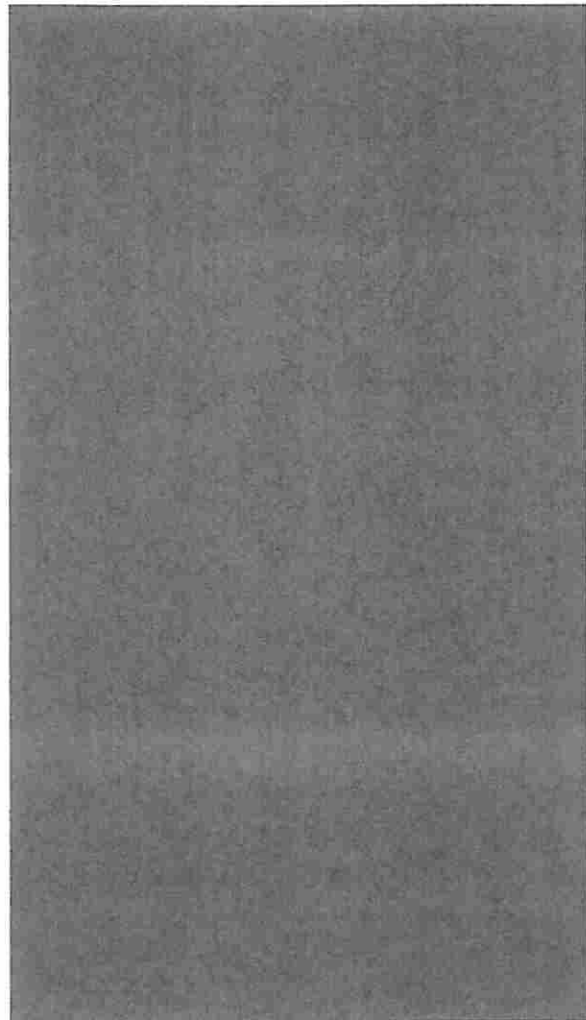
1 裁判官の判事任命について

岐阜地家判事・岐阜簡裁判事

岐阜地家判事補・岐阜簡裁判事

伊藤昌代(57)

2 裁判官の採否について



3 部の事務総括者の指名について

別添「平成28年度部の事務を総括する裁判官名簿」のとおり

4 裁判官の昇給について

別添「平成28年1月1日付け裁判官昇給候補者名簿」のとおり

5 平成26年度(第68期)司法修習生考試の結果について(報告)

合格(別添「平成26年度(第68期)司法修習生考試合格者名簿」のとおり)

不合格(別添「平成26年度(第68期)司法修習生考試不合格者名簿」のとおり)

6 平成26年度(第68期)司法修習生の修習終了について

修習終了(別添「平成26年度(第68期)司法修習生考試合格者名簿」登載の者)

裁判官会議（第38回）議事録

平成27年12月24日（木曜日）

裁判官会議室において、午前10時30分開議

出席者 寺田長官、櫻井、千葉、岡部、大谷剛彦、大橋、山浦、小貫、鬼丸、木内、山本、山崎、池上、大谷直人、小池各裁判官

寺田長官議長席に着く。

議事

1 平成27年度裁判所所管補正予算（第1号）及び平成28年度裁判所所管予算について

(1) 笠井経理局長から、別紙第1に基づき、標記の平成27年度裁判所所管補正予算について報告があった。

(2) 笠井経理局長から、別紙第2に基づき、標記の平成28年度裁判所所管予算について報告があった。

2 下級裁判所裁判官指名諮問委員会の答申について

中村総務局長から、別紙第3に基づき、標記の答申について報告があった。

3 人事について

(1) 堀田人事局長から、別紙第4に基づき、人事関係事項について説明があり、1の裁判官の退官、2の新任判事補の採否及び3の裁判官の転補については、いずれも原案どおり決定した。

(2) 堀田人事局長から、別紙第5に基づき、仙台高等裁判所長官の補職等について説明があり、次のとおり決定した。

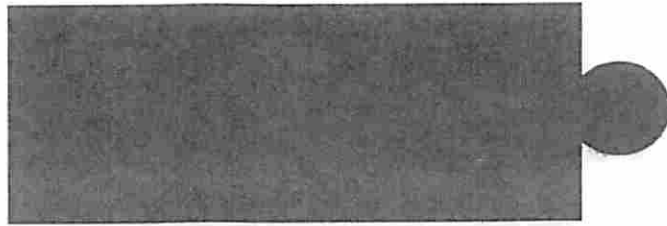
ア 仙台高等裁判所長官市村陽典の定年退官に伴い、その後任者をさいたま地方裁判所長河合健司とし、その後任者を東京高等裁判所判事（部の事務総括者）深山卓也とし、その後任者を静岡地方裁判所長安浪亮介とし、その後任者を最高裁判所上席調査官尾島明とする。

イ 広島高等裁判所長官松本芳希の定年退官に伴い、その後任者を大阪家庭裁判所長川合昌幸とし、その後任者を大阪地方裁判所判事小野憲一とする。

ウ 山口地方、家庭裁判所長宇田川基の定年退官に伴い、神戸地方、家庭裁判所姫路支部長小西義博を山口地方、家庭裁判所長に補する。

午前10時46分終了

議 長



秘書課長



(別紙第 4)
裁判官会議資料
(12月24日開催)

裁判官会議付議人事関係事項 (平成27. 12. 24提出)

1 裁判官の退官について

依願免本官並びに兼官 (平28. 1. 31)

東京高判事・東京簡裁判事

深見玲子(35)

2 新任判事補の採否について

採用

別添「判事補任命名簿」のとおり

3 裁判官の転補について

酒田簡裁判事・鶴岡簡裁判事

東京簡裁判事

大平安則